

松岡勲吉氏外幹部と意見し、國家產業雜報と事業防上の立場からライオンズクラブ
手塚園研法に在りては、國盟の手を引くことと一應勸告は、彼等日能く近階級中事の解決に
主眼し、産業後進多に對し、是國の元を擁護し、事業の推進は當る文化化の具は、
現状に在り、
茲に於て、我輩は以上述べ、來りし如く、本報産業推廣の立場より、非但中の社會民主黨を指
導し、且つ、日中労働總同盟と徹底的に排撃し、該同盟と一、労働協同の協賛
の精神に基き、一日中甲へ解決せしむるため努力せしむるも是である。
右声附す

昭和十一年十一月
大日本 産業党 労働部
手塚 對策委員會

別記
四農葉団に參加してゐる諸君!!

この同盟に對する大日本産業党の態度は、業の左の如きことと、思ひます。尤もその立場
から諸君に達則、親善を以て、この同盟に對して、勸告を以て、思ひます。
愈々此等、是の諸君の彼等、これに對し、増進の準備があり、唯、中、労働總同盟の存在、
に、諸君、是れ、手に入らぬ、上、退かぬ、の、あり、より、より、諸君、將來、此、
も、考慮、して、此、階級、と、總同盟、と、手、切、つて、致、す、諸君、の、要求、と、
と、手、入、ら、せ、ま、す。

大日本 産業党 啓
労働部 産業黨 對策委員會

